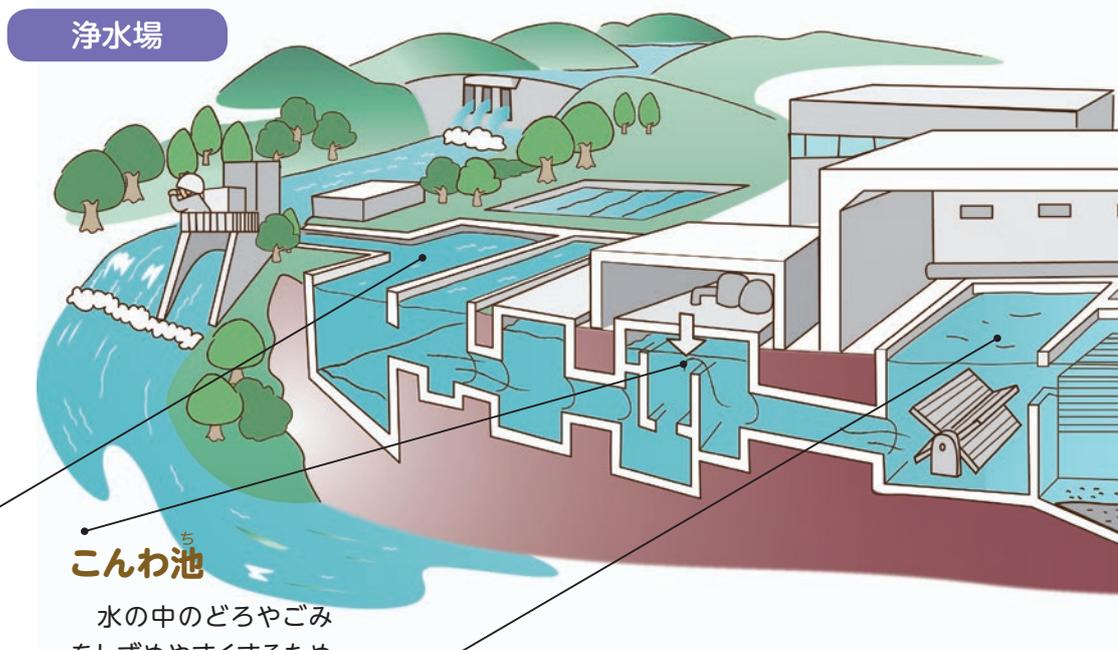
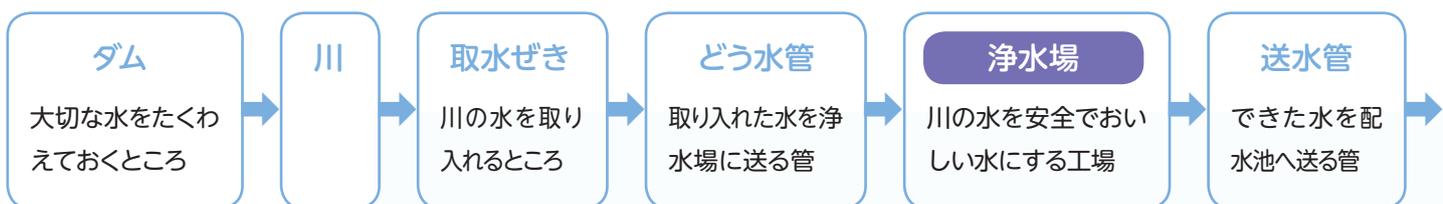


### (3) きれいな水ができるまで

#### ① 水道の水はどのようにつくられているのかな？

水道の水は、もともとは川の水です。その水は、取水ぜきから浄水場に送られます。

浄水場では川の水にふくまれる砂やごみを取りのぞかれ、消毒することで安全できれいな水になります。そして、配水池などにたくわえられ、配水管・給水管を通して、みんなの家庭や学校・ビルなどにとどけられます。



沈砂池 (ちんさち)



川の水をいったんためてまじっている砂などをしずめるところ。

フロック形成池 (けいせいち)



しずみにくい小さなごみをかたまり(フロック)にしてしずみやすくするところ。



本当にきれいになるか  
やってみよう。

〈ペットボトルを利用して〉



どろ水を入れる

砂を入れる

小石を入れる

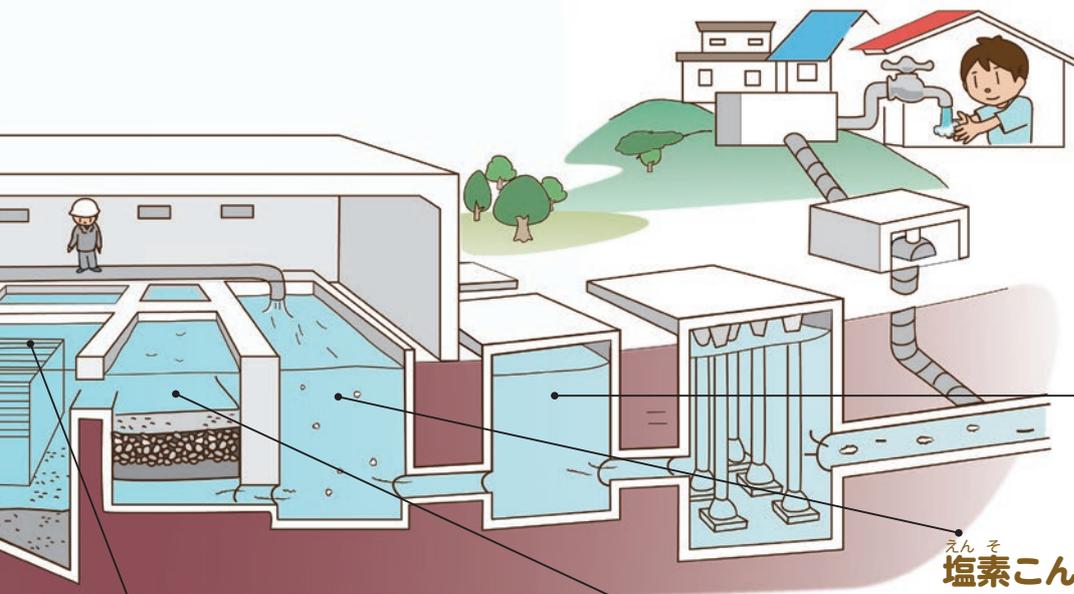
**配水池**

浄水場から送られてきた水をいったんためておく池

**配水管・給水管**

みんなの所へ水を送る管

**学校・家庭**



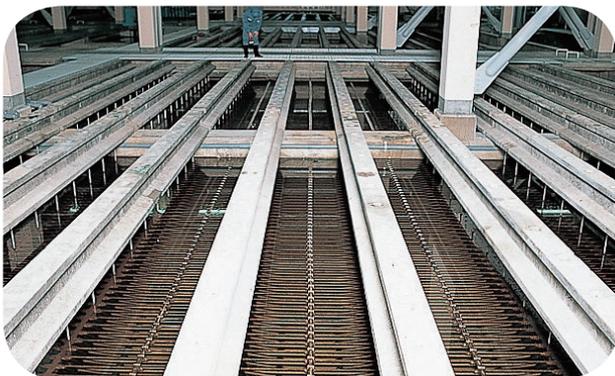
**浄水池**

きれいになった水をいったんためておくところ。

**塩素こんわ池**

ろ過池を通った水に、塩素を入れて消毒し、安全な飲み水にするところ。

**沈でん池**



水の中のフロックをはずめて、とりのぞくところ。

**ろ過池**



水を細かい砂の層に通して、きれいにするところ。

## ②水道を守るためにどんなことをしているのかな？

### 川のパトロールをする人



水道水のもとになる川の水がよごれていないかパトロールしています。

### 水のけんさをする人



水にふくまれているものを、くわしく調べています。

### バイオアッセイ<sup>ち</sup>そう置



水にふくまれているものの変化にびんかんな魚を使い、魚の動きが変わることによって水質

の変化をとらえる方法です。札幌市では五つの浄水場<sup>じょうすいじょう</sup>すべてに置いてあります。

### 浄水場<sup>かんり</sup>を管理する人



安全でおいしい水を作るためのしせつを管理し動かしています。

### 水の流れを管理する人



どの場所で、どれ位の水を送ればよいか、管理しています。

### 水もれを見つける人



水をむだにしないように、地下にある水道管<sup>かん</sup>から、水もれがしていないか音を聴いて調べています。

### ダムのパトロール

 十分けんさしているのに、どうしてパトロールまでするの？



## ほかにもこんな仕事があるよ

### 水道管の工事をする人



古くなった水道管をとりかえて、水もれをふせいだり、地しんに強くしています。

### こわれたところを直す人



水道のしせつ・せつびがこわれたら直します。(写真は、配水管を直す訓練<sup>くんれん</sup>をしているところ。)

### 使った水の量を調べる人



学校や家庭の水道メーターをみて、使った量を調べています。この仕事を検針<sup>けんしん</sup>といいます。

### ③上手に水を使うためにどんなことができるかな？

空欄の部分は答えを考えてみましょう。

水を出したまま歯をみがくのは、やめましょう。



コップ3ばいですすぐと0.6Lですみます。でも、このとき水を出したままにしていると、この①倍も流れてしまいます。

じゃ口の開け閉めは、上手に行いましょう。



少しだけひねって使うと1分間で6L流れます。いっぱいひねって使うと1分間で②Lも流れてしまいます。

せんたくは、少ない水で上手に行いましょう。



お風呂の残り湯を使ったり、何回も分けず、まとめて洗ったりしましょう。

水もれしていないか、かくにんしましょう。



水道管に耳をあてると、水を使っていないのにシューシュー音がしませんか。水せんトイレを使っていないのに水が流れていませんか。こんなことが起きていたら水もれです。水道局に相談しましょう。

これから水をどのように工夫して使えばよいか？  
自分が心がけることを書きましょう。

.....

.....

.....

.....

.....

水道水は多くの  
どりよく  
努力で作られてるよ。  
これからどうやって  
使おう？